

## 〈編集後記〉

『地域人材育成研究』 発刊に寄せて

近年の研究動向を見ると、研究関心が狭くなり蛸壺（たこつぼ）化しがちです。もっと、ひどい場合にはそもそも現場という大海に入ることすらしないでプールに浮かべたマットの上で、海をイメージして、イメージしたバーチャルな大海の課題を論じる研究もあります。プールと海の違いが分かっているのです。

私たち地域人材育成研究会は海に飛び込みました。海に慣れていないので、自分たちがどこににいるのか、目の前で起きていることがなものなのか、よく分かりません。

私たちに見えているのは、学歴主義（産業主義）の価値から地域主義の価値へと教育の価値の潮流です。そしてこれは社会における価値の潮流に呼応していると考えています。私たちはこの潮流に向かって漕ぎ出した高校と地域を、研究者の立

場から応援したいという衝動に駆られています。

『地域人材育成研究』は、当面の間、私たちの研究会の見聞録、すなわち収集した資料の発表の場として、あるいは分析と考察の成果報告の場として使わせていただきます。将来的には、同じ志の皆さんの発表の場にしたいと考えています。

私たちが蛸壺に逃げ込む誘惑に負けないように、みなさんの叱咤激励をお願いいたします。

地域人材育成研究会代表

樋田大二郎

# 1

## 地域人材育成研究

### 第1号

二〇一〇年一月三十一日発行

特集…各地の高校魅力化プロジェクトを紹介  
愛媛県立三崎高等学校

せんたん部生徒インタビュー

デザイン…金子あかね・金子純一  
編集・発行…地域人材育成研究会

Print ISSN 2435-3604  
Online ISSN 2435-3612  
ISBN978-4-910384-01-6 C3037

本誌の全文の電子ファイルは次の地域人材育成研究会ウェブサイトでご覧いただけます。  
<https://rhird.net/>